



加古川リウマチ教室予定表
日時： 毎週(火) 11時00分～11時45分
又は
毎週(木) 14時30分～15時15分
場所： 加古川市神野町西条1545-1



一般財団法人甲南会 甲南加古川病院 病棟1階患者食堂又は内科外来待合室
講演内容により時間・場所が異なります。

第1回	リウマチの検査(血液・尿)	検査技師 高杉
4月3日 11時00分～	リウマチの患者さまは、定期的に採血及び採尿をされています。しかし、その検査の結果について、詳しくご存知ない方もたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか。検査はリウマチの病態だけでなく、薬の副作用や合併症を調べる上でも大変重要なものです。なぜ、採血や採尿が定期的に必要なのでしょう。検査で何が分かるのでしょうか。このような疑問を解決すべくお話をしていきたいと思えます。	
第2回	リウマチの合併症	内科医師 田中(泰)
4月12日 14時30分～	今回は関節リウマチの合併症(関節以外の症状)についてお話したいと思えます。関節リウマチという病気は、その名前のように関節が痛んで腫れる病気と考えている方が多いと思えますが、実は全身性の病気です。今回の講演では、この関節リウマチの関節以外の症状(合併症)のなかで、特に消化性潰瘍、間質性肺炎、アミロイドーシスについて、説明していきたいと思えます。	
第3回	日常生活の工夫	作業療法士 松尾
4月17日 11時00分～	日常生活の工夫をテーマに、関節を保護する為の動作の工夫と、しにくい動作を助ける為の自助具を紹介します。人工関節置換術などの手術を受けた場合に、特に注意が必要な動作などを見て頂きます。また、関節保護や変形の予防、矯正に役立つ装具についても説明します。	
第4回	日常生活で気をつけること	看護師 西2病棟
4月24日 11時00分～	リウマチの患者さまは関節保護の原則を守り、全身的に無駄な動作を避け、関節に無理な負担をかけず、エネルギーの消耗を少なくして、より快適な生活を送ることが重要になります。今回は、患者さまの日常生活を看護させて頂いている看護師の立場からの日常生活のポイントをお話しさせていただきます。	
第5回	適切な食生活(カルシウム)	管理栄養士 高木
5月1日 11時00分～	リウマチの患者様にとって、リウマチが良くなる食べ物や悪くなる食べ物はありません。1日3回の規則正しい食事と、栄養のバランスのとれた食事が基本です。又、リウマチの患者様は運動量が少なくなってしまう事と、プレドニンなどの薬の副作用により骨がもろくなりやすいです。関節の変形や骨粗しょう症を防ぐ為にも食事から上手にカルシウムを取りましょう。今回のテーマはバランスのとれた食事とカルシウムの上手な取り方です。	
第6回	関節の手術とは	整形外科医師 横山
5月10日 14時30分～	関節手術の目的・適応・方法・期待される効果・注意点、についてお話します。方法は大きく分けて、関節鏡を使った滑膜切除術・関節切開による滑膜切除術・人工関節置換術があります。一つ一つの関節に対して、実際どういう手術が行われるかを、実際の手術器具や人工関節を見てもらいながら解説します。	
第7回	リウマチの治療薬と副作用	薬剤師 位田
5月15日 11時00分～	関節リウマチはまだ原因不明の病気です。その原因から治す薬はまだありません。しかし最近では免疫異常について少しずつ研究が進み、痛みなどの症状に対処する治療だけでなく、炎症や免疫異常を直接抑え込もうとする積極的な薬物療法が行われるようになってきています。今回はリウマチに使われる薬の特徴、副作用などについて、最近日本でも保険承認された生物製剤も含めお話をさせていただきます。	
第8回	リウマチとはどのような病気が	内科医師 塩澤
5月24日 14時30分～	リウマチ性疾患とは、関節の痛みをきたす病気の総称です。関節リウマチは患者さんの数が一番多いのですが、その他に難病と呼ばれる強皮症等の種々の病気が含まれます。関節リウマチは全身の関節に炎症が生じ、痛みと腫れの為、日常生活が困難になる病気です。原因はまだ不明ですが、関節が壊れる機序はかなり分かってきました。その病態と、それに対する薬、生活上の注意点などをお話します。	